

COMPLIANCEBOND

規制の内容、ワークフロー、 データ アナリティクスのための 1つの完結したソリューション

規制対応管理を簡略化して一元管理し、リスクエクスポージャーを最小限にして、簡単にリアルタイムのレポートを作成できるようにするソフトウェア

複雑さを減らし、現状とコンプライアンス基準のギャップが生じるリスクを軽減するために、スプレッドシートと SharePoint に縛られずにコンプライアンス管理を行えるようにします。

リクエストを追跡、マッピングできるだけでなく、コンプライアンス活動の文書化とテストにかかる時間を短縮できます。リアルタイムでのコンプライアンス監視のためのテストを自動化し、重要な問題に優先的に時間をかけることができるようになります。レポート機能を使用することで、経営陣と役員会が全体像をクリアに把握できるようすることができます。また、規制当局に対し、組織が規制を遵守していることを簡単に示すことができます。

ComplianceBond が選ばれる理由

- 規制管理とコンプライアンス管理を1つのエンドツーエンドプラットフォームで行うことができる。
- 規制の基準、フレームワーク、要件の完全統合により、簡単に変更管理を行うことができる。
- ダッシュボード、コンプライアンスメトリクス、レポートを使って、組織全体をリアルタイムでモニタリングできる。
- コンプライアンスの監視とテストを自動化することで、コンプライアンス違反をタイムリーに検出できる。
- 統制の所有者に対するリクエスト・リマインダー送信機能、および社外に対するリクエストをシステム上でトラッキングして、時間を節約できる。

「規制当局の立ち入りがあったときに、規制当局の担当者は当行が主要なポリシーの問題を特定していたことに気付きました... 規制当局は組織が適切な対応を取っていたことを称賛しました。当行は、正しいアプローチを取ったことで、規制当局からの批判を逃れることができました。」

- 米国地方銀行の監査責任者。

コンプライアンスの担当者は COMPLIANCEBOND による結果を必要としています



156%
の投資収益率

投資元本回収まで
11か月

規制の問題が
50%減少

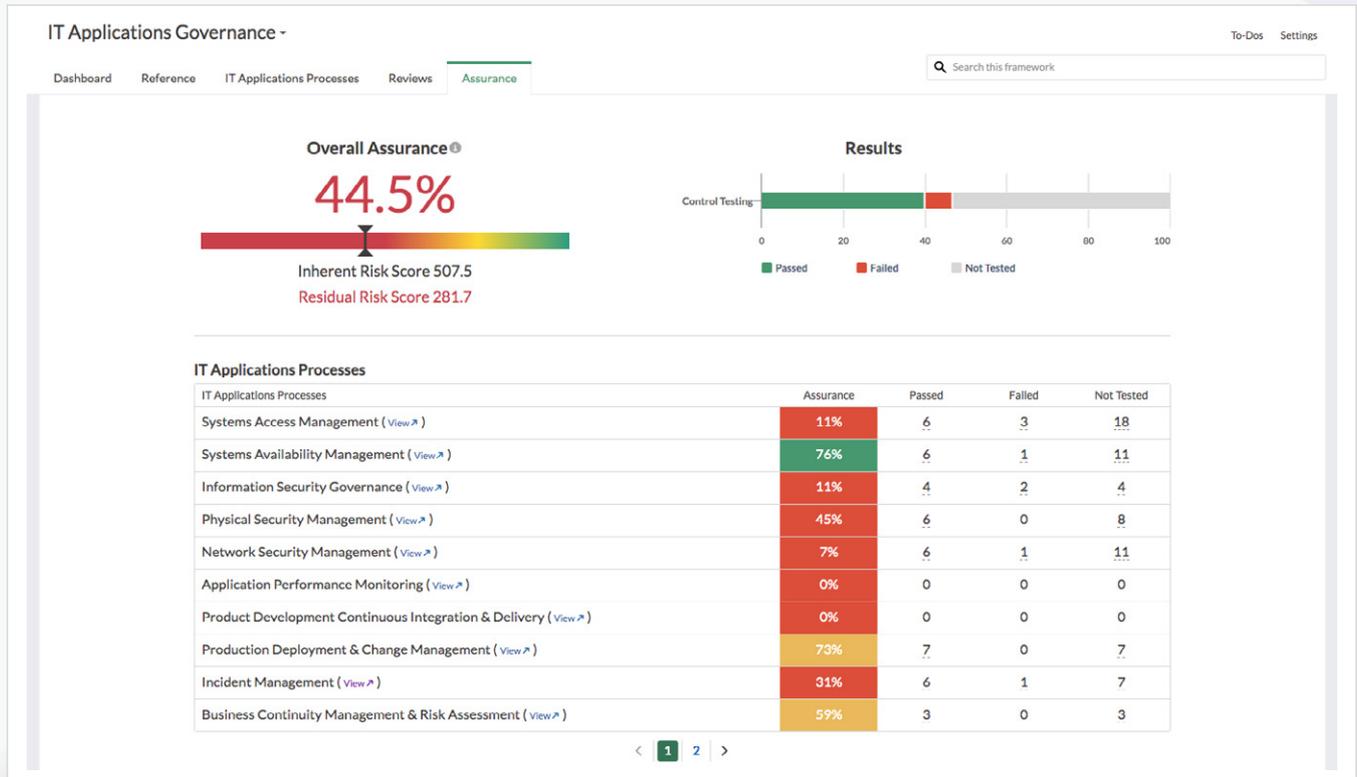


Figure 1: コンプライアンス保証

特徴的な機能

コンプライアンス ワークフロー

- 1 すべての規制要件とポリシーを1箇所ですべて的に整理、管理できます。
- 2 適用できないコンプライアンス上の義務を合理化し、最も差し迫った問題に専念できます。
- 3 複数の要件を調整して1つの統制で対応できるようにすることで、重複する作業を解消できます。
- 4 さまざまな規制の影響度を追跡、測定、検出し、優先度を設定できます。
- 5 最も優先度の高いタスクにリソースを割り当てることができます。

評価、監視、レポート作成

- 1 データオートメーションとアンケートを使ってコンプライアンス評価を行うことができます。
- 2 全量データに接続してテストができるので、チームが手動でのテストおよびデータ取得作業から解放されます。
- 3 KPI、KRI、KCIなどのメトリクスを監視して傾向や異常値を特定し、閾値に達した場合はアラートをトリガーできます。
- 4 各統制を特定のアナリティクス監視テストにマッピングし、統制の有効性を継続的に監視します。
- 5 統制の所有者に自己評価を割り当て、回答をコンプライアンスの証拠として保存できます。

コンプライアンス レポートの作成

- 1 コンプライアンスの現状の全体像をダッシュボードで共有します。
- 2 レポートをドリルダウンすることで、特定の統制、コンプライアンスプロセス、リスク、問題を表示できます。
- 3 セルフサービスの規制ダッシュボードを作成して、経営陣、役員会、規制当局に見せることができます。
- 4 統制のギャップや失敗の可能性を検出、通知、レポートします。
- 5 ワンクリックレポートとテンプレートを使えば、経営層と取締役会に見せるレポートを簡単に生成できます。

